

令和3年度（2021年度） 北海道リンパ浮腫医療従事者研修開催案内

（主催：北海道、後援：北海道リンパ浮腫診療ネットワーク）

1 目的

リンパ浮腫は婦人科がん、乳がんなどによるリンパ節郭清術、放射線治療などによる後遺症のひとつです。患者のQOLを大きく低下させる慢性疾患であり、リンパ浮腫を長期的に管理していくためには、各地域でリンパ浮腫に精通した医療従事者の存在が欠かせません。特にコロナ禍が続いている現在では定期通院できない患者さんも多く、患者さんがリンパ浮腫の増悪を予防し自己管理できるよう、なお一層、医療従事者の適切な指導が重要です。

本研修はリンパ浮腫患者が地域で安心して治療とケアを受けることができる体制づくりを構築するため、平成24年度（2012年度）に開始し、本年で10年目になりました。札幌を拠点として、これまで札幌以外においても、釧路、旭川、函館と道内各地域での開催も行い、地域での活動を推進する契機としていただけるよう活動してまいりました。本研修では、リンパ浮腫に対する基本的な理解を促進することで、各地域でリンパ浮腫治療・ケアに携わる医療従事者一人一人がリンパ浮腫患者の継続的支援に必要な役割を果たせることを目的としています。

2 受講資格

リンパ浮腫診療に携わる医療従事者

（医師、看護師、理学療法士、作業療法士、あはき師、柔道整復師など）

- * 上記以外の資格者、参加希望者は、問い合わせ先にご相談下さい。
- * 過去の本研修会参加歴を問いません。
- * これからリンパ浮腫について学びたい方、復習を兼ねて受講したい方も歓迎いたします。

3 受講料

無料

4 開催日時・方法

日時：令和4年1月23日（日）10:00～14:50

方法：Zoomによるオンライン開催

- * 例年、講義及び実習を集会形式で開催しておりましたが、令和2年度（2020年度）・令和3年度（2021年度）は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、webで講義のみの配信といたします。
- * 講義終了後、リアルタイムで質疑応答を行います。

5 講師・座長

座長：小林 範子（北海道大学病院 婦人科 講師）
講師：佐藤佳代子（さとうリンパ浮腫研究所 代表）
講師：松原 忍（順天堂医院 足の疾患センター 形成外科 准教授）
講師：皆川 知広（恵佑会札幌病院 形成外科 部長）
講師：鎌田 幸司（医療法人社団銀杏会川西内科胃腸科病院 理学療法士）

6 参加申し込み方法

下記 URL にアクセスし、サイト内の必要事項をご記入の上、申込期限までにお申し込みください。

申し込みフォーム（URL）：<https://www.harp.lg.jp/FiEdgfNo> QRコード



7 申込期限

令和4年（2022年）1月17日（月）

8 問い合わせ先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課がん対策係 担当：吉田

TEL：011-204-5117 FAX：011-232-2013

Eメール：yoshida.akimi@pref.hokkaido.lg.jp

9 プログラム

座長：小林範子先生

時間	所要時間 (分)	項目
10:00～10:05	5	開会
10:05～11:05	60	講義1「リンパ浮腫治療の実践」 (佐藤佳代子先生)
11:05～11:10	5	休憩
11:10～12:10	60	講義2「リンパ浮腫の診療～形成外科に在籍する血管外科医の立場から」 (松原 忍先生)
12:10～12:40	30	昼休み
12:40～13:40	60	講義3「リンパ浮腫の外科治療」 (皆川知広先生)
13:40～13:45	5	休憩
13:45～14:45	60	講義4「リンパ浮腫の入院治療」 (鎌田幸司先生)
14:45～14:50	5	閉会